



## 今月のおはなし「大腸がんの内視鏡治療～ESD」

広島大学病院 内視鏡診療科 教授 田中信治



### ■ 大腸がんのどの段階まで内視鏡治療ができるのか？

内視鏡治療は大腸の内腔側からがんをとるため、大腸の外側にあるリンパ節をとることはできません。そのため、早期がんが内視鏡治療の適応で、進行がんはリンパ節にがんが転移している可能性が高いので手術が適応になります。早期のがんでも内視鏡治療ができるのは、がんが粘膜の中にとどまっているか、少し粘膜の下に浸潤しているもののリンパ節転移の可能性が低いと考えられる病変です。

### ■ 大きながんでも内視鏡治療でとよめるのか？

ESD（内視鏡的粘膜下層剥離術）という治療手技が導入されてから、ほとんどの早期がんは、大きさにかわらず病変の完全一括切除が可能になっています。

### ■ 大腸がんのESDは保険で受けられるのか？

胃がんや食道がんのESDに比べて大腸がんのESDは治療が難しく、保険が適用されるのが遅れました。しかし、2012年4月に早期の大腸がんに対してESDが保険適用になりました。

### ■ 手術に比べて内視鏡治療のメリットはどういう点があげられるか？

最も大きいのが、内視鏡治療は大腸を温存できるということです。また、手術は全身麻酔で2～3時間かけて行うのに比べて、ESDは約1時間で治療が終わる上に全身麻酔の必要はありません。手術に比べて、内視鏡治療は患者にやさしい治療だと言えます。ただ、リンパ節に転移している場合は手術でないと根治できません。

### ■ 内視鏡治療で大腸がんは治癒できるのか？

ほとんどの早期大腸がんは内視鏡治療で根治できます。ただ、1割くらいの方は、がんを摘除した後の病理診断で血管の中にがんが残っている可能性や、周りのリンパ節に転移している可能性があります。その場合は、患者の全身状態や意思を確かめて、追加治療をするかしないかを決めます。内視鏡治療をしても100%治癒できるわけではないので、治療後は必ず病理結果を聞きに来ていただく必要があります。

### ■ 内視鏡治療(ESD)の合併症は？

主なものとしては、大腸に穴が開く穿孔と出血です。出血は一定の頻度で起きるけれど、内視鏡でコントロールできるので、出血のために手術になることはまずないですね。また、大腸に穴が開いたとしてもクリップできちんと処置できるので、手術になることはほとんどありません。

### ■ 病院選びの指標は？

ひとつは、ESDの治療件数です。ESDができる医師はポリペクトミー（ポリープの切除術）やEMR（内視鏡的粘膜切除術）も行えるので、ESDの経験が豊富かどうかを医師選びの指標にするといいでしょう。大腸がんは早期に発見すれば、内視鏡による優しい治療で完治可能です。助かるがんで命を落とすことのないように、積極的に健診を受けましょう！

## 患者サロンのご案内

### 前回のサロン（9月15日）の内容

がんの治療によるリンパ浮腫の予防とケアについて、がん看護専門看護師・リンパ浮腫療法士の山口真由美さんのお話でした。

予防のための大切なケアとして、皮膚の観察や清潔、リンパの流れを保つための運動やドレナージュの方法など、理由もわかりやすく説明がありました。生活の中で取り入れやすい方法についても、教えていただき、むくみの種類はいろいろありますが、原因によって対処法が違ってきますので、まずは医師や看護師に相談しましょう。



肩回し、腹式呼吸、気がついた時にやればいいですね。

わかりやすい内容で勉強になりました。ほどほどをめざして生活に取り入れたいと思います。

### 次回のサロン

平成28年11月17日（木）13:30～14:30

臨床管理棟 3階「3F2会議室」

「-がん治療を支える-  
がん患者の家族のケア」

がん看護専門看護師 石原 美紗子



手話通訳・要約筆記があります

## 「がん診療連携拠点病院共催 市民講演会のお知らせ」 -知ろう・学ぼう がんと心のケア-

2016年10月30日（土） 13:30～15:45（受付開始12:30）

広島県民文化センター 入場無料 先着500名

申込み方法：はがき・FAX・WEB・Eメール

参加ご希望の方は、がん医療相談までご連絡ください。

司会：板本 敏行 県立広島病院 副院長

講演：田村 直美 広島赤十字・原爆病院 緩和ケア認定看護師

「がん相談員による心のケア」

安食 美蒼 県立広島病院 臨床心理室 臨床心理士

「不安に向き合う心」

内富 庸介 国立がん研究センター中央病院

支持療法開発部門 支持療法開発部門

「がんを抱えた時の心構え」

